

学校運営協議会議事録

校名	大阪府教育センター附属高等学校
(准)校長名	寺田 明彦

開催日時	令和5年11月13日(月) 15:30～17:00
開催場所	探究図書館(1号棟3階)
出席者(委員)	委員6名
出席者(学校)	校長、教頭、首席、指導教諭、進路指導主事、 大阪府教育センター(カリキュラム開発部部長、高等学校教育推進室主任指導主事)
協議資料	学校運営協議会資料実施要項、授業研究の取り組み状況について、R5年度進路状況、探究図書館の進捗状況、国際交流・国際理解教育の進捗状況、R5学校行事予定表

議題等(次第順)	
<p>(1) 学校長挨拶</p> <p>(2) 令和5年度11月8日現在における進路状況について</p> <p>(3) 授業研究について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8月25日(金)第2回校内研修について(報告) ・11月17日(金)第3回校内研修について 「主体的に学習に取り組む態度(自己調整学習、継続力)」を育成する取り組みにおける生徒の変化に関する討議 ・クローバープランについて ・授業デザインシート(単元計画)について ・授業公開月間と相互授業見学(10月30日～11月22日)、(11月6日～10日外部向け) ・大阪府教育センター附属高等学校の教員向け校内研修のご案内(教育センター)【12月4日(月)Zoom】 <p>(4) 探究図書館プロジェクト 2年目の進捗状況について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究ナビⅢ ・探究図書館 ・チャレンジボード <p>(5) 国際交流・国際理解教育の進捗状況について</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>(1) 学校長挨拶</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度の教育活動全般について。 <p>(2) 進路状況について(R5.11.8現在)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総合型選抜、公募型選抜の結果は11月中旬以降が多い。 ・就職希望の生徒は概ね内定をいただいている。 <p>(3) 授業研究について</p> <p>① 8月25日第2回校内研修について(ブース別実践発表等の報告)</p> <p>② 11月17日第3回校内研修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「主体的に学習に取り組む態度(自己調整学習、継続力)」を育成する取り組みにおける生徒の変化に関する討議 ・今年度、授業デザインシートの改訂を実施。(単元を意識した授業づくり) <p>③ 授業公開月間と相互授業見学(10月30日～11月22日)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月17日の校内研修のグループで相互見学。 ・外部(府内外)から15名が参加。 ④ 大阪府教育センター附属高等学校の教員向け校内研修の案内(教育センター)【12月4日(月)Zoom】 ・予め撮影した本校教員2名の授業動画を研修参加者が視聴しながら研究協議を実施。 ・Zoomで実施することにより校種を超えて、多くの教員が参加可能な研修形態である。 <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究と生徒の学力向上の関係性についてはどう考えているか。 →すぐに関連性が見えてくるものではないが、経過を観察し、検証する。 ・授業デザインシートを改訂したことで、教職員の負担感はどうなのか。 →授業研究委員会は、教科代表、コアリーダーで実施しており、チーム負担を少なく取り組んでいる。 ・授業デザインシートを生徒に見せたり、活用したりしているのか。 →生徒には見せていないが、ルーブリックの指標等は生徒に提示することもある。 ・生徒の学ぶ意欲の向上とのつながりはどうなのか。 →学校教育自己診断アンケートで数値として今後検証する。 ・この取り組みを続けることで、確実に授業力があがる。 <p>(4) 探究図書館プロジェクト 2年目の進捗状況について</p> <p>① 探究ナビⅢ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1学期:進路探究、2学期:課題探究、3学期:総括 ・課題発表の優秀班は実際に学校説明会でプレゼンを実施。 ・今後は、教育活動全体を通じて、主語を「先生」から「生徒」にシフトしていきたい。 <p>② 探究図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・探究図書館は本校の教育的なシンボルとして、教育活動のさらなる充実を図る。 ・令和5年度の来館者数は849名(4月-10月) →R4(416)名 ・令和5年度授業利用数は26講座、935名(4月-10月) →R4(510)名 <p>③ チャレンジボードの設置について</p> <p>【意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・横文字が多く、本校の取り組みの意義が保護者にうまく伝わらないこともある。(リスペクト→尊重 等) <p>(5) 2023年度 国際交流・国際理解教育の進捗状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度は短期留学生2名を受け入れた。次年度は、希望者による海外研修の実施に向けて計画中である。 	

次回の会議日程	
日時	令和6年2月19日(月) 15:00-
会場	探究図書館